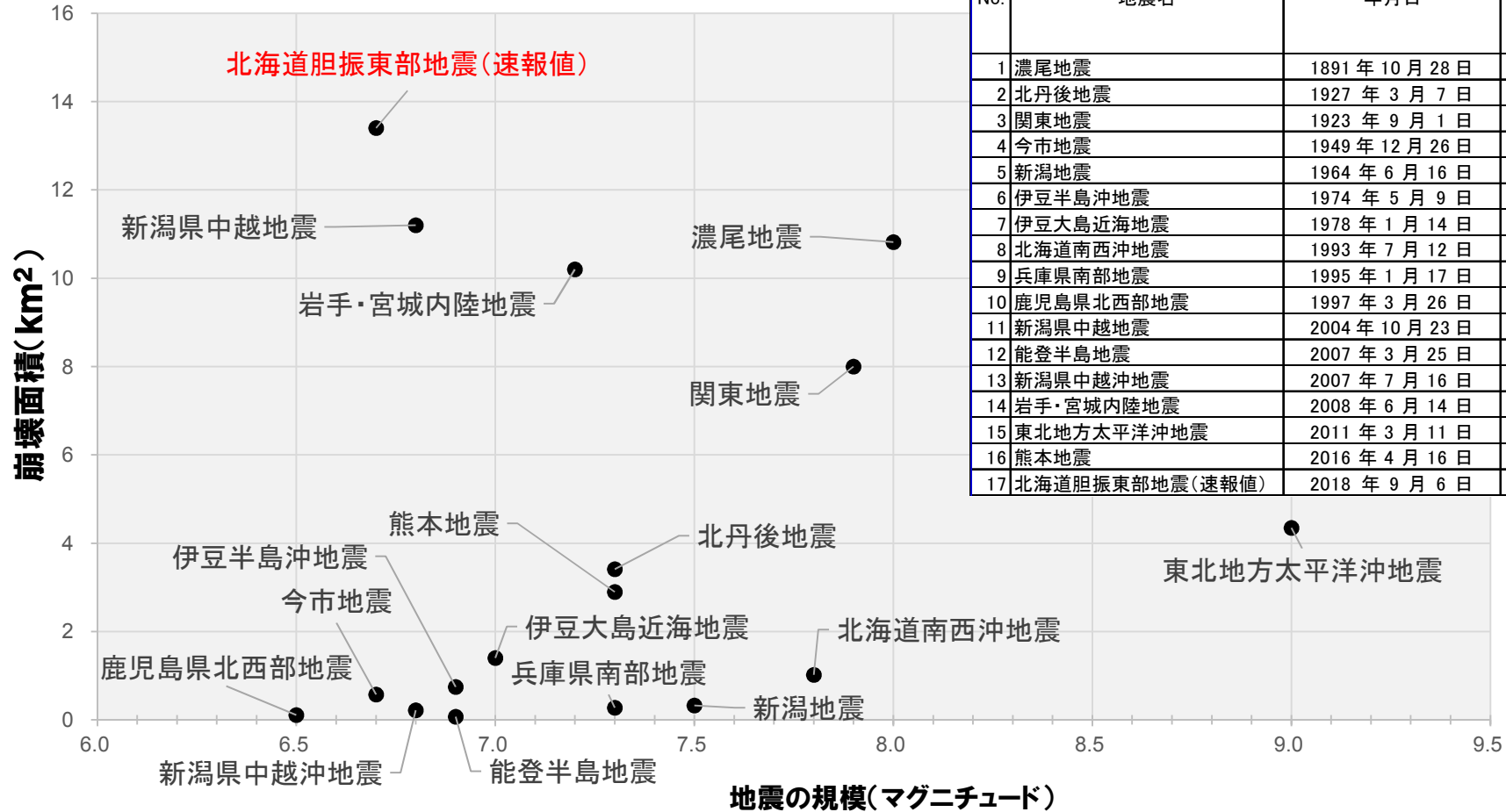


北海道胆振東部地震の崩壊面積と過去の地震災害の比較 国土交通省

北海道胆振東部地震の崩壊面積は、明治以降の主要な地震災害の中で最も多い

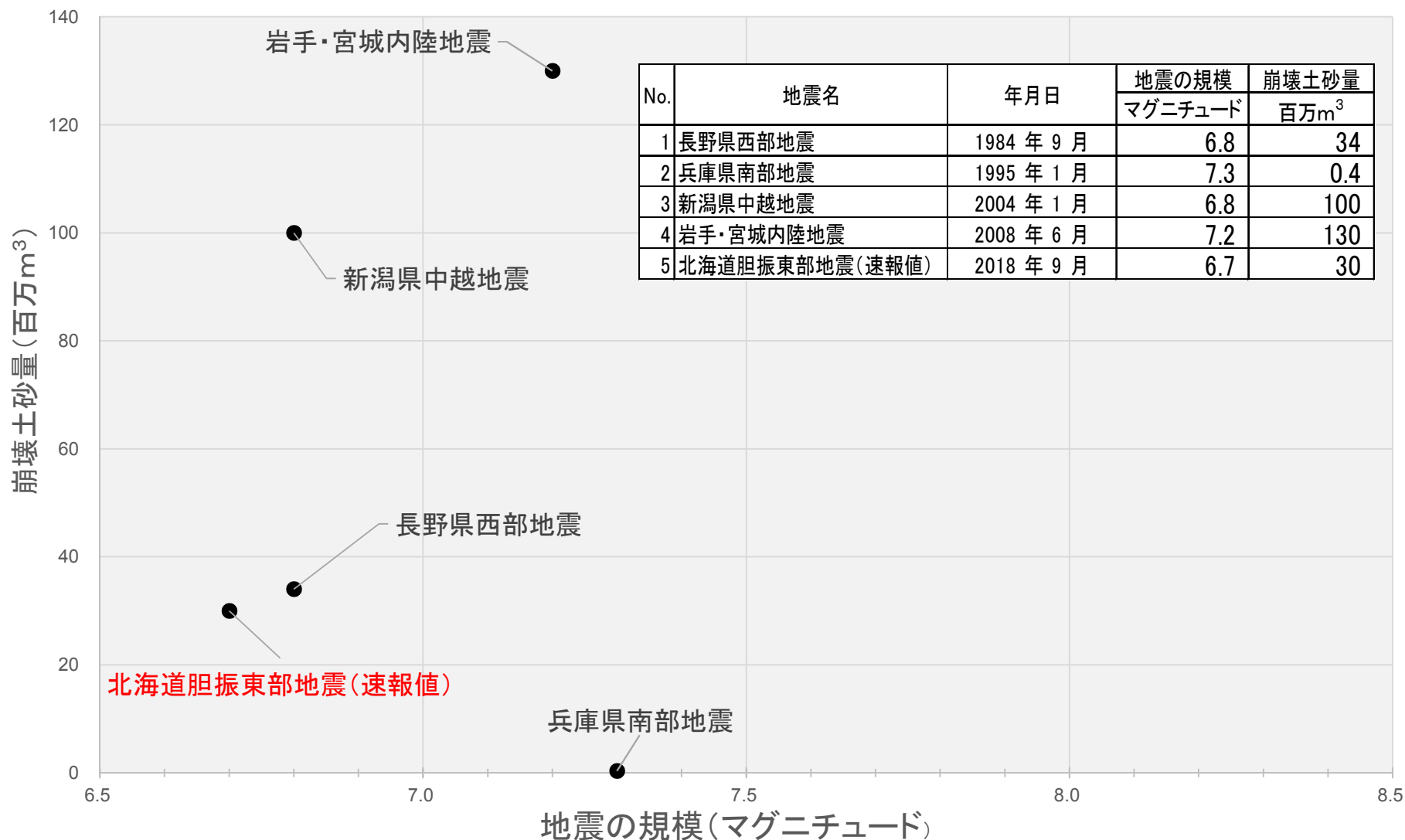
過去の地震の規模と崩壊面積



- 今回の調査は速報値であるため、今後の詳細調査により数値が変わる可能性がある。
- 過去のデータは『武澤2013: 地震による斜面崩壊発生場の予測に関する研究』のデータを使用。そのうち1997年の鹿児島県北西部地震のデータは、3月26日の地震の後に発生した5月13日の地震による新規・拡大崩壊も加えている。
- 上記のデータにないもののうち、新潟県中越地震については「関口ら2006: 新潟県中越地震における斜面崩壊の特徴と分布」、岩手・宮城内陸地震については「yagi et al(2009)」、東北地方太平洋沖地震については「Tanyas et al(2017)」、熊本地震については「立野ダム建設に係る技術委員会報告書」のデータを使用。
- 北海道胆振東部地震のデータは光学衛星画像の判読により算出。

北海道胆振東部地震の崩壊土砂量と過去の地震災害との比較

地震の規模と崩壊土砂量



1. 今回の調査は速報値であるため、今後の詳細調査により数値が変わる可能性がある。
2. 過去のデータは『砂防と治水第205号』のデータを元に作成。
3. 北海道胆振東部地震のデータは光学衛星画像の判読により算出